

川井博之チェンバロハウス主催



ハウスコンサート



第20回 イギリスで生きた音楽家ヘンデル

会場：川井博之チェンバロハウス（JR環状線桃谷駅下車徒歩1分）

日時：2016年3月6日(日)14:00開演（定員15人）

ご予約・お問合せ 川井博之チェンバロハウス 〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-10-9
Tel&Fax 06-6776-1012 携帯電話 090-4494-2009 Eメール cembalohaus@r9.dion.ne.jp

*スペースに限りがありますので、メール等にてご予約下さい。当日のご連絡は携帯電話にお願いします。

参加費：2000円

演奏曲目

G.F.ヘンデル(1685-1759)

フルートソナタ ホ短調 Op. 1-1b

A.パーチャム(1700頃活躍)

リコーダーソナタ ト長調

F.M.ヴェラチーニ(1690-1750)

リコーダーソナタ イ短調

W.A.モーツァルト(1756-1791)

フルートソナタ ト長調 KV. 11 ほか



ヘンデル時代のロンドン(カナレット画) 1750

ドイツ生まれのヘンデルは、イギリスに移住しイギリス人として生まれました。イギリスでは他の国と違って、宮廷や教会に仕えるのではなく、劇場を拠点にして自由な音楽家として活動できたのです。ヘンデル時代のイギリスの音楽シーンをリコーダー、バロックフルート、チェンバロの演奏でお楽しみ下さい。

演奏者プロフィール

リコーダー&フラウト・トラヴェルソ(ゲスト)・・・早川廣志(はやかわ ひろし)

京都大学文学部(音楽美学専攻)卒。オリジナル楽器の木管の響きに出会い、18世紀ヨーロッパ音楽の演奏論及びリコーダーとフラウト・トラヴェルソの演奏法の研究を始める。寺岡 勝己、中村 洋彦、神谷 徹の各氏に師事。ながら関西にて活動。現在は都会を離れて宮崎の青い海、輝く太陽のもとに在り、自然の中から生まれ出る音楽作りを目指している。東京リコーダー協会講師、宮崎室内管弦楽団首席フルート奏者を務め、現在Atelier奏(アトリエ かなで)代表。オリジナル楽器による器楽・声楽アンサンブル「Music for a while」同人。フラウティ・リコーダー・アンサンブル、バロック・アンサンブル「ラ・ミュージック・ド・ジャンブル・デュ・ロワ」主宰。宮崎大学指導講師

チェンバロ・・・川井博之(かわい ひろゆき) <http://www.h6.dion.ne.jp/~cembalo>

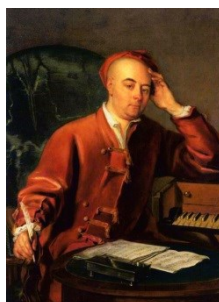
京都大学文学部、同大学院(哲学専攻)卒業。演奏のための身体トレーニング、言葉と音楽の関係、音楽の文化的背景の研究をテーマにする。



早川廣志さん



ヘンデルが活躍したロンドンの劇場



ヘンデル

